

京都府立林業大学校

KYOTO

RINDAI



林業

OPEN CAMPUS

オープンキャンパス

2025 **7.26** SAT | 13:00~15:30

学校説明会

2025 **6.21** SAT | 10:00~12:00

2025 **8.9** SAT | 13:00~15:00

Web学校説明会

2025 **5.24** SAT、**8.9** SAT | 10:00~11:00

ミニ学校見学会 林大祭と
同時開催

2025 **12.7** SUN | 11:00~11:30
13:00~13:30

林業大学校HPIは
こちらから



京都府立林業大学校

Kyoto Prefectural College of Forestry SINCE 2012



令和7年度



自然を尊敬できる
人間を育てる



Contents

1	目次・教育理念
2	京林大の特色ある授業
3	教育目標・教育方針
4	教育体系
5-6	京林大の2年間
7-10	森林林業科 共通科目
11	林業専攻
12	森林公共人材専攻
13-14	京林大の魅力① 唯一の講師陣
15-16	京林大の魅力② 京都府内の現場がフィールド
17-18	京林大の魅力③ 就職に役立つ資格で就職率100%
19-20	京林大の魅力④ 即戦力の実学実習
21	京林大の魅力⑤ 充実した 修学支援制度
22	企業・団体、地域、 他の林業大学校との連携
23-24	授業科目一覧
25	学校施設配置図
26	京林大へのアクセス
裏表紙	オープンキャンパス等のお知らせ



自然を尊敬できる人間を育てたい

教育理念

都市型の消費型社会の限界が見え、人間社会の永続には、農山村型の循環型社会への復帰が必要といわれるようになった現在です。

政府も「地方創生」を標榜し、京都府も「千年の都」だけでない京都の魅力として、「お茶の京都」、「海の京都」と共に「森の京都」を打ち出しています。

これからの循環型の人間社会、それには自然に知恵を借り、自然に倣うところが大いのです。そのためには、単に自然が好きだけでなく、自然を尊敬して、その真理・摂理を現実面に活用することの出来る人材が必要です。そして、過去猛進の消費型から循環型への復帰は急転換でなく、「徐々に徐々に」の態度と時間が必要です。

わが国の自然といえば森林が代表です。京都林大は、森林をベースにした循環型社会の実現に寄与できる、こうした人材の育成を目指しております。



只木良也 名誉校長

森林(人工林)の循環サイクル

森林の機能を持続的に発揮させ、豊かな森林を未来につないでいくためには、「伐る・使う・植える・育てる」のサイクルを循環させることが必要です。



京林大で/ 学ぶことができる特色のある授業

1.時代のニーズに応じたカリキュラム

①二等無人航空機操作士資格を取得(R6～)

森林調査や測量、資材運搬などへの利用で注目を集めるドローン。操作士資格を取得する授業を全国の林業大学校で初めて実施。



ドローン操縦(実技)

②高所作業の必要な資格を取得(R6～)

人家や電線等に近接する危険木を高所作業車やツリークライミング技術を用いて安全に処理する「特殊伐採」の需要の高まりを受け、本業務の従事に必要な資格(ロープ高所作業特別教育、フルハーネス型墜落制止用器具特別教育)を取得する授業を実施。



ロープ高所作業特別教育

2.高性能林業機械操作実習

スイングヤーダやハーベスタなど高性能林業機械の安全操作や応用操作、木材搬出システムを実習で学ぶ。

一定の技術を身に着けた学生には、京都府独自資格である「高性能林業機械操作士」を認定。



高機能作業機械操作士実習

3.ドイツ研修(P15、16参照)

林業先進地ドイツの大学や営林署を訪れ、最先端の林業や森林行政を学ぶ。



林業機械展見学



森林環境教育を体験

4.京都ならではの授業(P15、16参照)

世界遺産の東寺や清水寺、数寄屋建築に欠かせない銘木「北山丸太」の生産地、和紙や漆の生産現場に出向き、伝統的な社寺建築や仏像制作、優れた加工技術など、京都特有の木の文化を学ぶ。



「北山丸太」生産見学



仏像制作見学

教育目標

- ① 実践的な技術・知識を身につけて第一線で活躍できる人材
- ② 森林保全活動から野生鳥獣害対策まで幅広い地域活動を支える公共人材
- ③ 森林組合等林業事業体の経営力の向上を支える人材

教育方針

京都府ならではの林業専門の大学校



京都府立大学との連携



(株)スチールとの連携



京丹波森林組合による実習指導



本格的な高性能林業機械や新しい林業の実現に向けたICT等の先端技術の研修



高性能林業機械実習



ドローン実習



農山村地域で深刻な野生鳥獣被害に対応する研修や地域活動研修



鳥獣被害対策実習



狩猟関係者によるわな猟の解説



京都モデルフォレスト運動実習



森林資源の循環利用や京都に息づく様々な「木の文化」に関する知識と技術の研修



木材コーディネート実習



京都・嵐山(竹林の小道)実習



寺社修復現場実習

森林林業科



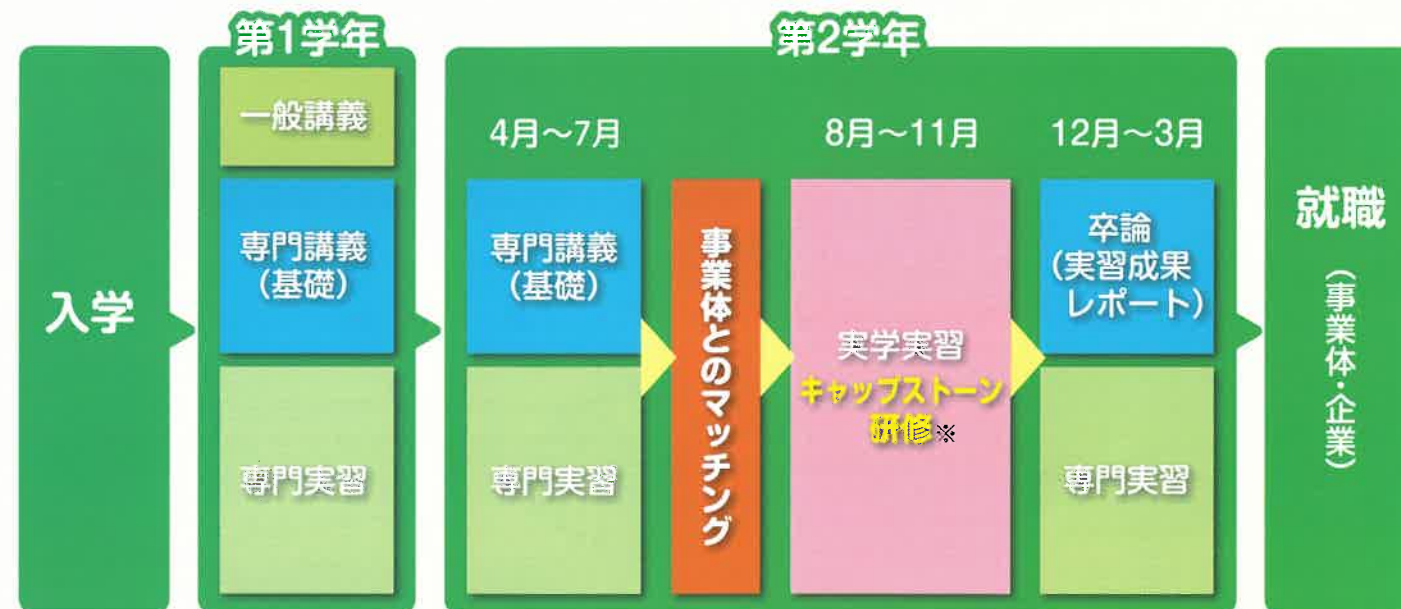
社会人に必要な基本的素養を身に付けながら、森林・林業の基礎から経営管理、実践的な技術・知識まで、即戦力として活躍するのに必要な力を2年間で学び、様々な資格を取得して、就業に結び付けることを目指します。京都府独自の高性能林業機械操作士の資格や、特に森林公共人材専攻では、全国初となる森林公共政策士の資格を取得できます。

林業専攻・森林公共人材専攻 2年間

対象：高校卒業等の修学希望者

(2年生から林業専攻と森林公共人材専攻に分かれます)

知識、技術等を総合的に習得、新規就業を目指す



研修科



早期就業を目指す方の技術習得や、森林組合等林業事業体の経営力の向上を支える人材の育成研修など、社会人の方が働きながら、森林保全活動、野生鳥獣害対策、木に関わる文化まで、幅広く学べるコースです。大学教員や、各分野の第一線で活躍されている多彩な講師陣により、幅広い講座を提供するだけでなく、施設見学や森林などでのフィールドワークも行います。

林業トレーニングコース 2ヶ月間

対象：就業希望者

早期就業を目指して林業知識、チェーンソー等の技術等を習得

経営高度化コース 3ヶ月間

対象：森林組合・林業事業体職員等

経営や技術の習得により経営力の高度化を目指す

森林保全・野生鳥獣害対策コース 6日間程度

対象：市町村職員
ボランティア等

知識、技術の実践研修によるリーダー、担い手等の育成

森と木の文化コース 年4回程度

対象：広く一般の方

森や木に関わる講座による森林への理解を深める

1年生

京林大生の とある一日

SHR	8:40～	昼食 12:00～	3コマ目	13:00～	京の木と文化（見学）	
1コマ目	8:50～		育林技術（講義）	4コマ目	14:40～	京の木と文化（見学）
2コマ目	10:30～		木材加工（講義）	SHR	16:10～	

※1コマ90分



入学式
オリエンテーション
日本海ウォーキング
里山歩き

各種資格の集中取得期間
チェンソーや
車両系建設機械など
8種類の資格を取得



夏休み
(7月下旬~8月下旬)

夏休み
(7月下旬~8月下旬)

6月
ドイツ研修
(8日間)

三重県・奈良県への
林業経営研修(2泊3日)

5月

林業事業者との
マッチング会

4月

日本海ウォーキング
里山歩き



機械集材装置の資格取得

9月
キャップストーン研修(第1クール)
1か月、林業事業者等での実学実習

濃密実習(1か月)
森林科学実習・森林計画実習・
森林作業道作設実習・森林計測実習

10月
キャップストーン研修(第2クール)
1か月、林業事業者等での実学実習

全国伐木選手権大会
(三林大交流会)



林大祭

林大祭

★京都府独自資格
★高性能林業機械操作士
★森林公共政策士



高性能林業機械
林業種苗の資格取得

春休み(3月下旬~4月上旬)
岡山県への視察研修(1泊2日)
インターンシップ研修
1週間、森林組合での実学実習

2月
卒業研究発表会

卒業研究



3月
卒業式

卒業式



京林大生の とある一日

SHR	8:40～	昼食 12:00～	3コマ目	13:00～	伐木・造材実習(現場)
1コマ目	8:50～		4コマ目	14:40～	伐木・造材実習(現場)
2コマ目	10:30～		SHR	16:10～	
※1コマ90分					

2年生

京林大の2年間

森林科学

森林の遷移・物質循環や
土壌・地質・地形についての基礎知識



伐木・造材実習



（株）スチールの協力を得つつ
チェーンソーの基礎知識や
安全な伐木・かかり木処理について学ぶ

林業機械実務



チェーンソーや車両系建設機械・
高性能林業機械の操作に必要な技能講習や特別教育

育林技術・育苗技術

単層林施業を中心とした育林や樹木の育苗・
管理技術を学び、森林を育てる技術を習得



森林風致実習・モデルフォレスト論



森林の景観整備に関する基礎知識や
多様な森林利用に応える森づくりの手法を学ぶ

樹木実習

自然分布や人為的に植栽された樹木を選別し、
多様な用途に利用されている樹木の名前を覚える



森林計測実習



森林の面積・路網に係る
測量技術を習得

森林林業科

共通科目

高性能林業機械操作士機械操作実習



スイングヤーダ・ハーベスタ・フォワーダなど
高性能林業機械操作技術を習得

濃密実習



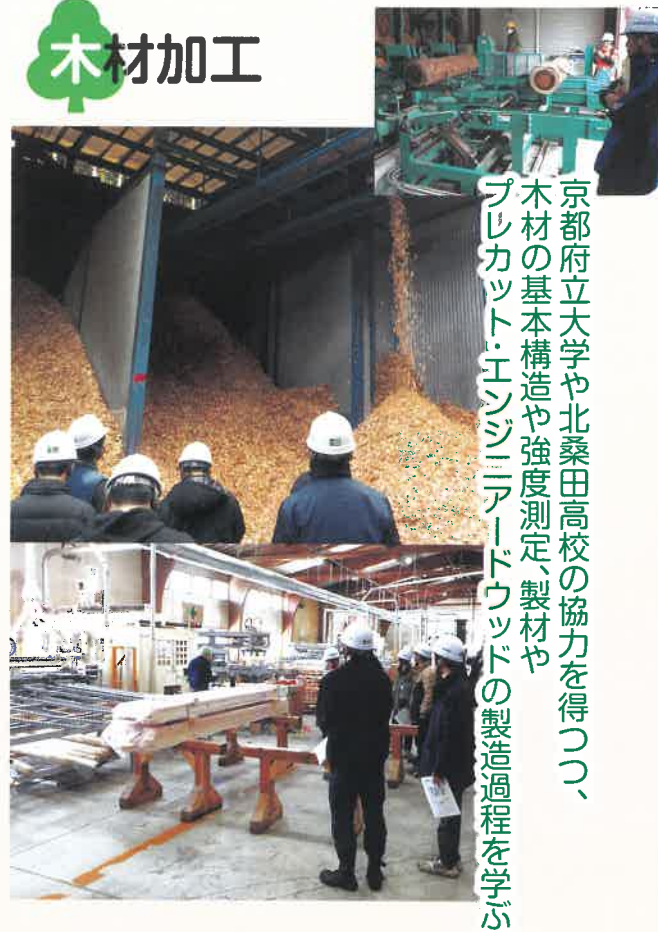
1年生が4つの班に分かれ
「①森林計画演習：森の測量やプロット調査・解析」
「②森林科学実習：植生調査・樹幹解析」
「③森林作業道作設実習：道を作るための重機操作」
「④森林計測実習2：ドローン操作」について、短期集中で学ぶ

刈払い作業実習



刈払い機の操作方法を習得

木材加工



京都府立大学や北桑田高校の協力を得つつ、木材の基本構造や強度測定、製材やブレイカット・エンジニアードウッドの製造過程を学ぶ

木材コーディネーター



木材を最終消費者に届けるまでの流通を理解し、木材コーディネーターとしての基礎的能力を身につける

木造建築・京の木と文化



木造住宅の基礎及び寺社修理や漆等林産物の加工技術など京の歴史を踏まえた木や文化を学ぶ

林業経営



様々な事業体や団体の林業経営について学ぶ

日本海ウォーキング



入学直後に行う1・2年生交流イベント、2日間の約50kmウォーク

特用林産



食用・燃料用等の特用林産物の活用について学ぶ

鳥獣被害対策・森林保護



森林病虫害や気象害・鳥獣被害の現状と対策を学ぶ

育林技術(高所作業)



樹上作業の基礎となる技術を知り、特殊伐採の技術習得の足がかりとする

森林経営計画作成実習



森林施業プランナーに必要なコスト分析について学び、森林経営計画作成の実務を学ぶ

森林機能保全



森林の災害防止機能と災害のメカニズム、その対策を学ぶ

森林公共政策入門・実習



公共政策学の基本と一般市民への森林・林業の役割や大切さについての伝え方を学ぶ



林業 専攻

目指す姿

- ・森林施業プランナー
- ・林業技術者
- ・森林組合、民間林業事業体職員
公務員



状況判断能力を備えた

即戦力として活躍できる人材

現場に即した高性能林業機械の操作

伐木・ 造材実習3



特殊な立木の伐採造材作業を学ぶ

高性能林業 機械操作士 総合実習



スイングヤーダ等高性能林業機械の応用操作を学び、木材搬出システム技術を習得する

林業架線実習



林業架線の索張り及び集材作業を実習する

京都府独自の資格

 高性能林業機械操作士

即戦力として活躍できる技術を身につけます。

最新鋭の高性能林業機械の操作研修と林業事業体などでの実践的な研修を経た後に試験合格者が資格を得ることができます。

森林 公共人材 専攻

目指す姿

- ・森林施業プランナー
- ・森林総管理士(フォレスター)
- ・NPO職員、公務員



政策経営においてコーディネートできる人材

産官学民の壁を越えて、地域活動や
森林・林業の様々な課題について

公共政策学 入門Ⅱ



与えられた時間的制約等の範囲内で個別具体的な目的を実現する施策・事業案を企画立案する能力を獲得する

森林公共政策 特講



課題解決のため、先進事例地を調査し、情報収集する(写真:森林セラピー(兵庫県宍粟市))

京都府立大学 講義



京都府立大学公共政策学部の講義を受講し、よりよい政策の作り方、提案、評価の仕方等を学ぶ

京都府独自の資格

 森林公共政策士

森林にまつわる様々な地域の課題を解決できる即戦力として活躍できる証です。当校の基礎プログラムと京都府立大学公共政策学部の講座を履修し、卒業論文の審査を経て、取得することができます。卒業時には、「初級地域公共政策士」の資格取得条件も満たします。

特別教授

(五十音順)

青合 幹夫 氏 京都府森林組合連合会代表理事会長
 井上 剛宏 氏 文政3年創業、(株)植芳造園取締役会長、京都府造園協同組合顧問
 小川 治兵衛 氏 宝暦年間から庭造りを続ける「植治」の11代目
 千田 真由美 氏 社寺建築と文化財修復の「(株)奥谷組」代表取締役社長
 高松 伸 氏 建築家、京都大学名誉教授
 辻井 重 氏 京都府木材組合連合会会長、辻井木材(株)代表取締役会長、林災防京都府支部長
 内藤 和行 氏 林ベニヤ産業(株)代表取締役社長

中島 浩一郎 氏 集成材の国内トップメーカー、銘建工業(株)代表取締役社長
 服部 敬子 氏 京都府立大学公共政策学部教授(学部長)
 速水 亨 氏 速水林業代表
 松谷 茂 氏 京都府立植物園名誉園長、京都府立大学客員教授
 松本 明観 氏 大仏師、運慶・快慶の流れをくむ慶派の継承者
 皆川 芳嗣 氏 (一社)日本農福連携協会 会長理事
 安井 洋 氏 元禄元年創業の宮大工匠、(株)安井奎工務店代表取締役



皆川 芳嗣 氏

(二社)日本農福連携協会 会長理事
 (元)農林水産省事務次官・元 林野庁長官

特別教授



千田 真由美 氏

(株)奥谷組 代表取締役社長

特別教授



速水 亨 氏

速水林業 代表

特別教授



能口 秀一 氏

(有)ウッズ 代表取締役

客員教授

(令和7年3月現在)

客員教授

(五十音順)

井口 和司 氏 井口木材	窪田 好男 氏 京都府立大学大学院公共政策学研究所	長谷川 尚史 氏 京都大学フィールド科学教育研究センター	三野 茂春 氏 宮津地方森林組合
石川 裕也 氏 京都北山丸太生産協同組合	栗山 裕子 氏 建築士	須田 崇之 氏 (株)日新製材所	美濃羽 靖 氏 京都府立大学大学院生命環境科学研究科
伊東 和哉 氏 伊東木材(株)	小島 一夫 氏 (有)ケイズ・オフィス	林 伸次 氏 黒谷和紙協同組合	宮藤 久士 氏 京都府立大学大学院生命環境科学研究科
伊東 宏一 氏 (株)いとう	小林 耕二郎 氏 日吉町森林組合	樋口 義昭 氏 京丹波森林組合	三好 岩生 氏 京都府立大学大学院生命環境科学研究科
植月 百枝 氏 フリーアナウンサー	小松 博司 氏 (株)小松林業	久山 慶子 氏 フィールドソサイエティー	安井 暁世 氏 自営(翻訳・通訳)ドイツ研修コーディネーター
江浪 敏夫 氏 丹後地区森林組合	三間 恭二 氏 京北森林組合	平岡 明子 氏 やくの木と漆の館	山内 耕祐 氏 NPO法人丹波漆
大塚 正洋 氏 東洋竹工(株)	大力 聡美 氏 NPO法人里山ねっと・あやべ	藤野 正也 氏 福島大学農学群食農学類	山口 博史 氏 山口木材
大前 昌史 氏 (株)カモノセログ	高田 研一 氏 NPO法人森林再生支援センター	藤原 仁司 氏 林ベニヤ産業(株)	米嶋 昌史 氏 京北銘木生産協同組合
岡田 広行 氏 住友林業(株)	田中 俊夫 氏 京都市森林組合	古田 裕三 氏 京都府立大学大学院生命環境科学研究科	うづの せーじ 氏 京都府名誉友好大使
尾崎 友紀 氏 尾崎林産工業(株)	田淵 敦士 氏 京都府立大学大学院生命環境科学研究科	古屋 昭 氏 フルヤ機工	
柿迫 正紀 氏 (株)フォレストワーク (旧 柿迫林業)	田村 宏明 氏 NPO法人京都・森と住まい百年の会	堀井 誠史 氏 ホリモク(株)	
神代 圭輔 氏 京都府立大学大学院生命環境科学研究科	西尾 直樹 氏 (株)聴き綴り本舗	前田 一重 氏 (株)前田製材所	
久保 和則 氏 森の力京都(株)	能口 秀一 氏 (有)ウッズ	牧野 功 氏 京都府森林組合連合会	

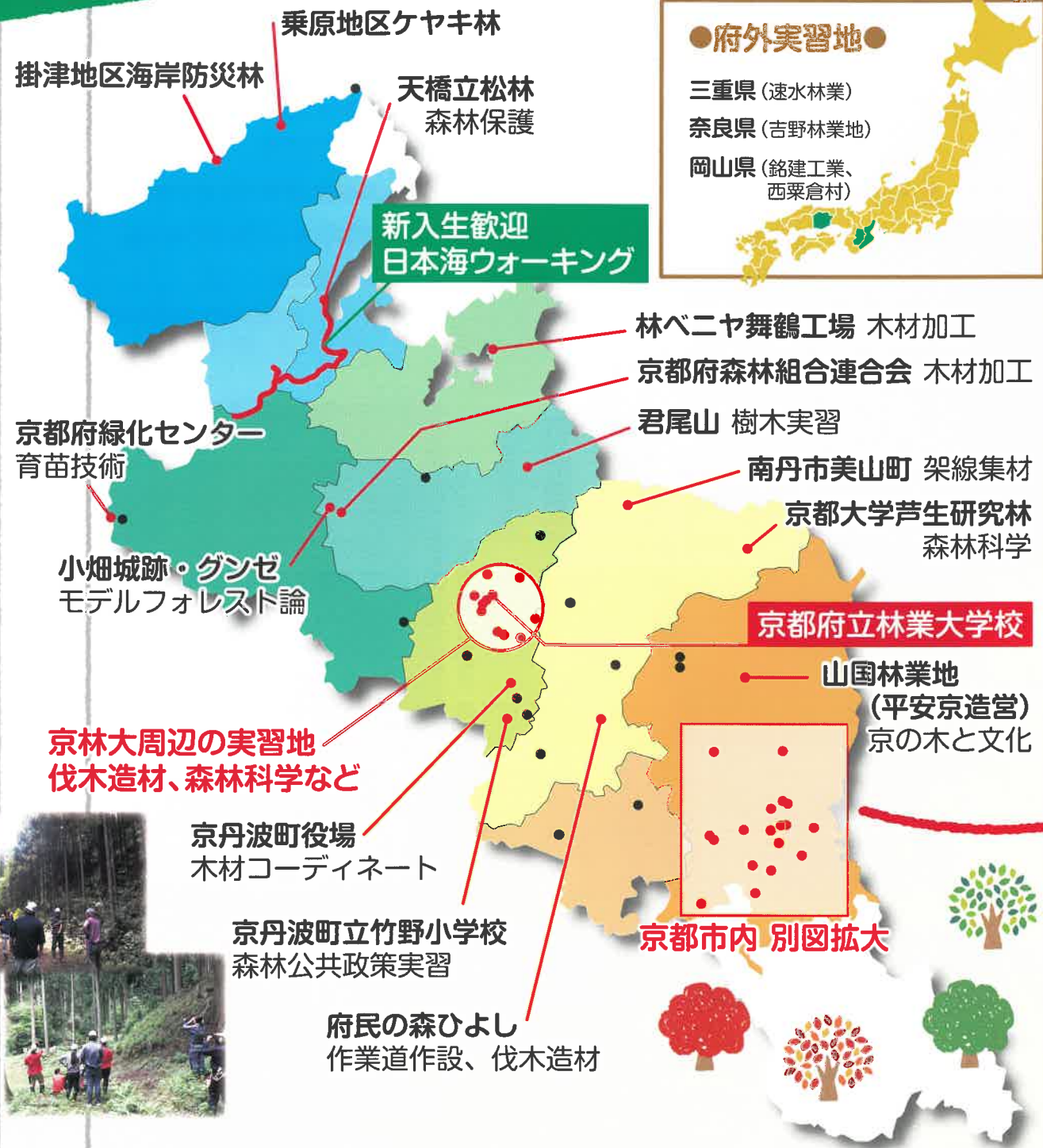
京林大の魅力①

唯一の講師陣

特別教授・客員教授

京林大の魅力②

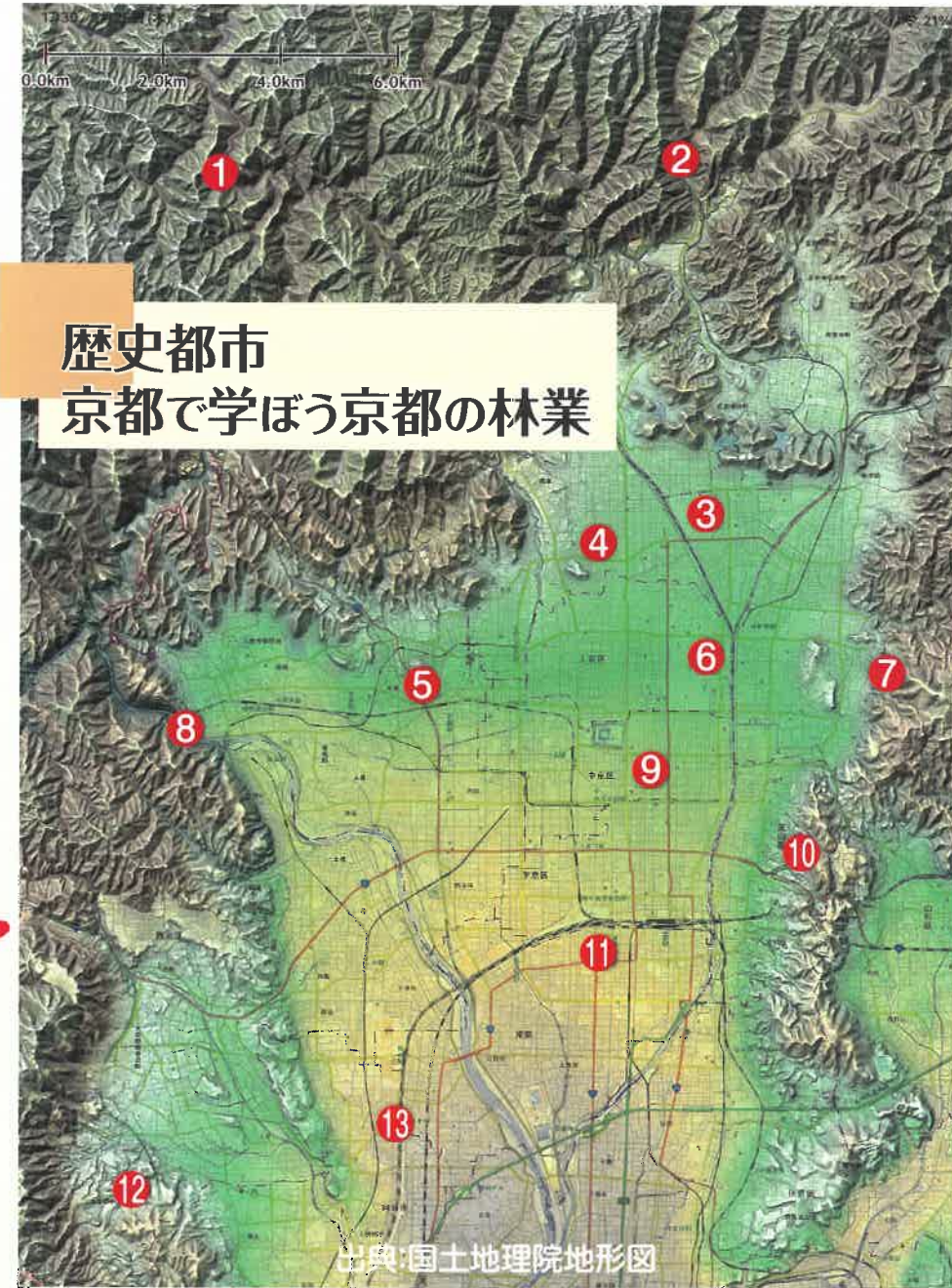
京都府内の現場がフィールド



世界の先進的な林業地で、取り巻く環境や考え方に触れ、最先端林業技術を学びます。



京林大 実習地



- 1 北山林業地 林業経営
- 2 鞍馬地区風害地 育林技術
- 3 京都府立大学 森林公共政策講義
- 4 大徳寺 木造建築
- 5 双ヶ丘 森林科学
- 6 京都御苑 樹木実習
- 7 法然院の森 モデルフォレスト論
- 8 嵐山国有林・府立公園 森林風致実習
- 9 京町家 木造建築
- 10 清水寺 木造建築
- 11 東寺 木造建築
- 12 松本明慶工房 京の木と文化
- 13 東洋竹工 特用林産

ロッテンブルグ林業大学でドイツの林業教育や演習林の管理方法を学ぶ



宮林署でドイツの森林行政や野生動物管理を学ぶ



京都府独自の資格

高性能林業機械操作士

林業専攻で取得可能な資格です。最新鋭の高性能林業機械の操作研修と、林業事業体等での実践的な研修を経た後に、試験合格者は高性能林業機械操作士の資格が取得できます。

森林公共政策士

森林公共人材専攻で取得可能な資格です。森林・林業の知識、技術に併せて、京都府立大学で公共政策に係る専門的な知識を身につけ、実践的な地域活動研修を経た後に森林公共政策士の資格が取得できます。

その他の講習・資格

《必須：在学中に受講又は取得》

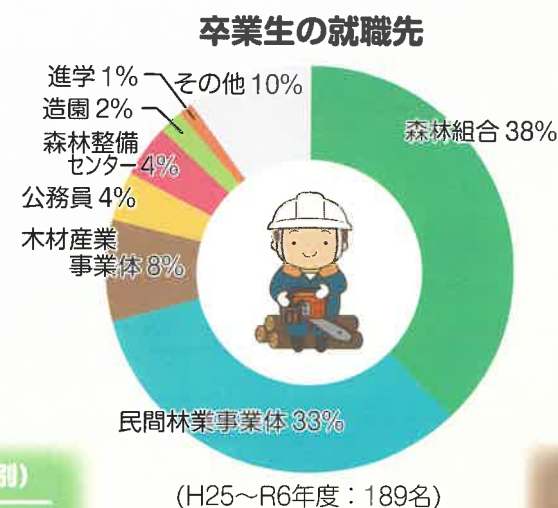
- | | |
|----------------------------------|-------------------------------|
| ① 赤十字救急法基礎講習 | ⑨ 機械集材装置運転業務特別教育 |
| ② 赤十字救急法救急員 | ⑩ 林業種苗生産事業者講習 |
| ③ 伐木等業務従事者特別教育 | ⑪ 車両系木材伐出機械等運転業務特別教育 |
| ④ 刈払機安全衛生教育講習 | ・伐木等機械の運転の業務に係る特別教育 |
| ⑤ 小型移動式クレーン運転技能講習 | ・走行集材機械の運転の業務に係る特別教育 |
| ⑥ 車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習 | ・簡易架線集材装置等の運転の業務に係る特別教育 |
| ⑦ 玉掛け技能講習 | ⑫ 二等無人航空機操縦士(令和6年度から) |
| ⑧ 不整地運搬車運転技能講習 | ⑬ 狩猟免許(わな猟)(令和6年度から) |
| | ⑭ ロープ高所作業特別教育(令和6年度から) |
| | ⑮ フルハーネス型墜落制止用器具特別教育(令和6年度から) |

《任意：卒業後、申請をすることで認定を受けることができます》

- ① 樹木医補
- ② 森林インストラクター資格試験(実技試験)免除
- ③ 森林情報士2級



令和6年度卒業生10名に対して、京都府内外から計34名の求人がありました。林業従事者は全国的に減少傾向にあり、森林・林業の担い手は、一層求められています。



2年生時の実学研修(キャップストーン研修)により、事業体と学生とのマッチングを図るとともに、学生の特性に応じたきめ細やかな就職指導により、就職率100%を達成!

府内の就職先(市町村別)

森林組合

- ・京都府森林組合連合会(京都市)
- ・京都市森林組合(京都市)
- ・京北森林組合(京都市)
- ・山城町森林組合(木津川市)
- ・亀岡市森林組合(亀岡市)
- ・美山町森林組合(南丹市)
- ・園部町森林組合(南丹市)
- ・日吉町森林組合(南丹市)
- ・京丹波森林組合(京丹波町)
- ・綾部市森林組合(綾部市)
- ・福知山地方森林組合(福知山市)
- ・舞鶴市森林組合(舞鶴市)
- ・宮津地方森林組合(宮津市)

民間林業事業体

- ・(一社)京都森林整備隊(京都市)
- ・株式会社アールプラス(京都市)
- ・株式会社おさ林業(京都市)
- ・比賀木材(京都市)
- ・古原林業(京都市)
- ・米端銘木(京都市)
- ・株式会社小倉銘木(京都市)
- ・株式会社河内林業(宇治市)
- ・株式会社藤本林業(宇治田原町)
- ・株式会社稲葉林業(南丹市)
- ・株式会社フォレストワーク(旧柿迫林業)(南丹市)
- ・株式会社あした(南丹市)
- ・中坂木材(南丹市)
- ・株式会社高屋土建(南丹市)
- ・株式会社木材開発株式会社(京丹波町)
- ・伊東木材(福知山市)
- ・足立木材(福知山市)
- ・株式会社志賀郷社(綾部市)
- ・株式会社協栄建設(綾部市)
- ・株式会社シバリンジーテック(宮津市)

木材産業事業体

- ・京北プレカット(京都市)
- ・エイチ・エムプレカット(城陽市)
- ・株式会社谷川木材工業(亀岡市)
- ・南日新製材所(亀岡市)
- ・坂本木材(南丹市)
- ・エースジャパン(京丹波町)

その他(公務員、造園等)

- ・株式会社北村(京都市)
- ・京都大学フィールド科学教育研究センター(京都市)
- ・株式会社駒井萬葉園(京都市)
- ・株式会社植樹加藤造園(京都市)
- ・公務員(京都府、京都市)
- ・株式会社かわなみ緑花園(宇治市)
- ・株式会社美山ウッドエンジニア(南丹市)
- ・グリーンランドみずほ(京丹波町)
- ・和知ふるさと振興センター(京丹波町)
- ・NPO法人地球デザインスクール(宮津市)

就職率(R6年度)

100%

求人倍率(R6年度)

3.4倍



卒業生の主な就職先は、森林組合や民間林業事業体等で、森林所有者の依頼を受けて、造林や伐採等の作業を行います。製材所やプレカット会社等の木材産業事業体や、公務員(林野庁・京都府等)、森林整備センター等にも就職しています。

府外の就職先(都道府県別)

森林組合

- ・宮城県森林組合連合会(宮城県)
- ・金山町森林組合(山形県)
- ・南都留森林組合(山梨県)
- ・信州上小森森林組合(長野県)
- ・南佐久中部森林組合(長野県)
- ・中濃森林組合(岐阜県)
- ・豊田森林組合(愛知県)
- ・宮川森林組合(三重県)
- ・長浜市伊香森林組合(滋賀県)
- ・東近江市永源寺森林組合(滋賀県)
- ・大阪府森林組合(大阪府)
- ・しろう森林組合(兵庫県)
- ・和田山町森林組合(兵庫県)
- ・吉野きたやま森林組合(奈良県)
- ・神戸市森林組合(広島県)
- ・愛媛県森林組合連合会(愛媛県)
- ・高知県森林組合連合会(高知県)
- ・福岡県八女森林組合(福岡県)
- ・長崎南部森林組合(長崎県)

民間林業事業体

- ・株式会社イワクラ(北海道)
- ・株式会社前田林業(青森県)
- ・南庄司林業(山形県)
- ・株式会社新一(長野県)
- ・南須江林産(長野県)
- ・株式会社洞口工務店(岐阜県)
- ・株式会社諸戸林業(三重県)
- ・株式会社諸戸林友(三重県)
- ・海山林友(三重県)
- ・株式会社南色農林(三重県)
- ・株式会社南河内林業(大阪府)
- ・株式会社センリョク(兵庫県)
- ・株式会社西村(兵庫県)
- ・株式会社八木木材(兵庫県)
- ・株式会社山田林業(兵庫県)
- ・南ウッズ(兵庫県)
- ・谷林業(奈良県)
- ・上中林業(和歌山県)
- ・スオウ架線(山口県)
- ・株式会社中田産業(愛媛県)
- ・株式会社いぶき(愛媛県)
- ・株式会社さんえい(愛媛県)
- ・株式会社岩村創山(熊本県)
- ・株式会社坂屋林業(宮崎県)
- ・ヤマサンツリーファーム(宮崎県)

木材産業事業体

- ・株式会社門脇木材(秋田県)
- ・松阪木材(三重県)

その他(公務員、森林整備センター、造園等)

- ・株式会社レンタルのニッケン(東京都)
- ・公務員(東京都、兵庫県)
- ・株式会社森のエネルギー研究所(東京都)
- ・国研森林総合研究所森林整備センター(神奈川県)
- ・株式会社庭勤(静岡県)
- ・株式会社匠寿庵(滋賀県)
- ・林野庁近畿中国森林管理局(大阪府)
- ・天川村地域おこし協力隊(奈良県)
- ・西栗倉村地域おこし協力隊(岡山県)



インターンシップ研修

初めての
就業体験

- 近隣の森林組合のご協力を得て、実際の林業の現場の仕事を体験するインターンシップを**1週間**行います。
- 実際の現場作業を経験することにより、林業の仕事のやりがいや厳しさを体感します。
- 1年生の期末**に行うことにより、1年間で培った知識と技術を確認し、2年生に向けての課題を見つけます。

1年間の
力試し

キャップストーン研修

- 就職を希望する林業事業体などで、4週間の就業体験の中で即戦力となるための総仕上げとします。**(4週間×2事業体)**
- 事業体とのマッチングや研修を通して、本校の職員がサポートして、きめ細やかな指導を受けます。
- 2年生で2回行うことにより、就職を見越した活動として、職場の就業環境を確認したり自分をアピールする機会になります。



就職に直結
希望先を自分で選択



キャップストーンとは

ピラミッドの頂点に置かれた石を意味します。
「キャップストーン研修」には、基礎教育科目と専門教育科目の学習を踏まえ、学んだ知識・技術を実社会に適合させ、課題の認識とその解決のために活用できるようにするねらいがあります。
卒業後に必要となる、より実践的な能力の養成と実社会への適応力を養うものです。

CAPSTONE

キャップストーン研修

専門教育科目

PYRAMID

基礎教育科目

即戦力の実学実習
キャップストーン研修・インターンシップ研修

科目別 授業時間割合

実習 見学が多い!

1年生

座学 36%



実習・見学

64%

森林科学
育林技術
森林・林業経営
木材利用
林業機械
森林路網・森林計測
里山保全・活用
公共人材
基礎能力
インターンシップ研修
特別研修等

2年生
林業専攻

座学 20%



実習・見学

80%

森林科学
育林技術
森林・林業経営
木材利用
林業機械
森林路網・森林計測
キャップストーン研修
卒業研究等

2年生
公共人材専攻

座学 36%



実習・見学

64%

森林科学
育林技術
森林・林業経営
木材利用
公共人材
キャップストーン研修
卒業研究等

京林大の魅力⑤

充実した修学支援制度
給付金・修学資金・修学準備

2年間にかかる費用の目安

内容	金額
入学考査料	2,200円
入学料	5,650円
授業料	237,600円 118,800円×2年間
大学校指定物品	約160,000円 チェーンソー用防護服他
研修旅費(国内)	約100,000円 1年生 約40,000円、2年生 約60,000円
研修旅費(国外)	約700,000円 2年生ドイツを予定
教材費等	約 38,000円
傷害・賠償保険	約 50,000円 約25,000円×2年間
その他(作業着等)	約102,000円 各自
合計	約1,400,000円 (変動有)

修学支援制度

① 緑の青年就業準備給付金 最大年間140万円給付！

森林林業科での研修を経て、林業分野(※)へ就業し(就業予定時年齢原則45歳未満)、中核を担うことに強い意志を持っている方で一定の支給要件を満たす方に、就業に向けた研修期間中に最長2年間、最大で年間140万円程度(予算により変動します)を準備金として給付する制度です。
ただし、林業分野へ就業しなかった場合、本給付金の返還義務が生じます。
※ 林業分野：森林組合、林業事業体など



② 修学資金制度(京都府独自制度)

森林林業科を卒業後、京都府内において林業等に従事しようとする学生については、**無利息で授業料及び入学料を貸与**する修学資金制度を設けています。
貸与を受けた資金は、京都府内で5年間、林業等に就業、従事した場合は、全額返還が免除されます。

③ 指定物品購入支援制度(京都府独自制度)

授業、実習及び研修を受講する際に、林業大学校が指定する**必要な物品の購入等に要する経費の2分の1以内を補助**する制度を設けています。
森林林業科を卒業後、京都府内で5年間、林業等に就業、従事することが条件です。

④ 林業大学校生学業支援事業(京都府立林業大学校地域連携協議会実施)

森林林業科卒業後、京丹波町への定着や地域貢献へのビジョンを明確に持ち、その実現に向けて資格取得や地域活動への参加を行う志の高い学生について、2学年時の3月下旬に30万円が給付されます。(若干名)
(協議会が京丹波町及び一般財団法人アズビル山武財団と連携し、財団が運営する資金を活用)

企業・団体と



林業先進国であるドイツに本社を置く株式会社スチールと教育活動に関する協力協定を締結し本校のカリキュラムにおいて同社の最先端のノウハウを取り入れた講義・実習を実施

京都府内で林業関係のコース(京都フォレスト科)を設置している府立北桑田高校との連携授業を実施



林業大学校の学生が北桑田高校の製材機で製材作業の実習



北桑田高校の生徒が林業大学校で伐倒VRや高性能林業機械シミュレーターを体験



地域と

京丹波町が中心となった「林業大学校地域連携協議会」が地域ぐるみで学生生活をサポート

森林の魅力を感じ in 京都府立植物園



森のふるふ

本校からも地域の行事に積極的に参加



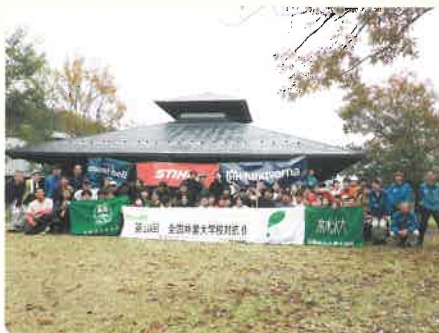
地域や林業関係者との交流を目的とした林大祭を12月に構内で毎年開催



都市住民との交流を図るため京都府立植物園でチェーンソーによる丸太椅子づくりを実演



長野県林業大学校、岐阜県立森林文化アカデミー、京都府立林業大学校の3校が技術者養成教育の充実・向上を図る協定を締結



毎年11月には3校で学ぶ学生同士が「全国林業大学校対抗伐木選手権」を実施



他の林業大学校と

テーマ	科 目 名	科 目 内 容
森林科学	森林科学1	森林の構造、遷移、物質循環などについての基礎知識
	森林科学2	植物・土壌・地質・地形についての基礎知識
	森林風致実習	森林風致に関する基礎知識と森林施業
	森林科学実習	人工林、天然生林等の植生調査・樹幹解析
育林技術	育林技術1	単層林施業の育林体系と施業種
	育林技術2	多様な森林整備(広葉樹施業、混交林施業、天然生林施業等)とその技術
	育林技術3	高所作業に係る実習(※1)と特殊伐採の見学
	育苗技術	造林樹木・緑化樹の育苗と管理技術(実生・挿し木等)の基礎知識
	樹木実習1	自然分布や100種以上の樹木の識別
	樹木実習2	多様な用途に利用されている樹木約200種の識別
森林・林業経営	森林・林業政策	国及び府の森林・林業政策や森林の適正管理の制度
	林業経営1	林業経営の概要、持続的な林業経営
	林業経営2	模範的な林業経営と、これからの林業経営
	林業経営計画作成実習	森林施業プランナーに必要な施業コスト分析、森林経営計画作成実務
	森林計画概論	森林を管理する計画の概要
	森林計画演習	森林計画技能実習
	森林施業プランナー総論	森林施業プランナー資格取得のための学習
林業機械	林業機械実務1	チェーンソー、刈払機の技術演習他(※2)
	林業機械実務2	車両系建設機械(整地、運搬、積込み用、掘削用)運転技能講習他(※3)
	林業機械化概論	林業機械化の意義、目的、作業システムなど林業機械概論
	林業架線	架線系の高性能林業機械の基礎知識と安全作業、実践技術
	刈払い作業実習	刈払機操作実習
	伐木・造材実習1	伐木・造材作業の基礎知識、実習
	伐木・造材実習2	かかり木処理の実習
	伐木・造材実習3	特殊な立木の伐木、造材作業実習
	高性能林業機械操作士機械操作実習1	ハーベスタ、スイングヤーダ、フォワーダなど車両系高性能林業機械基本操作実習
	高性能林業機械操作士機械操作実習2	ハーベスタ、スイングヤーダ、フォワーダなど車両系高性能林業機械応用操作実習
	高性能林業機械操作士搬出システム実習	車両系、架線系の高性能林業機械を活用した総合的な木材搬出システム実習
	高性能林業機械操作士総合実習	高性能林業機械操作の総合実習
	林業架線実習	林業架線の索張り、集材実習
森林計測	森林計測実習	森林の面積、路網に係る測量実習
	森林計測実習2	ドローン操作に関する実習(※4)
	森林作業道作設実習1	森林作業道作設の基礎知識とバックホウの実践的操作実習
	森林作業道作設実習2	路網の作設、管理手法までの森林作業道の総合的な作設技術実習

テーマ	科 目 名	科 目 内 容
木材利用	木材加工1	木材の基本(細胞構造、物理特性(比重、含水率)、機械的特性(弾性、強度)等)
	木材加工2	エンジニアードウッド(合板、LVL、集成材等)の製造方法、用途等
	木材コーディネート1	木材流通全般(立木～製材品)の知識とコーディネーターの基礎的能力
	木材コーディネート2	木材流通全般(製材品～住宅)の知識とコーディネーターの基礎的能力
	木造建築	木造住宅の基礎知識
	京の木と文化	京都の歴史を踏まえた、北山丸太や漆等の生産現場における加工技術伝承者からの伝統的な銘木生産・工芸などの学習
里山保全・活用	モデルフォレスト論	多様な森林の利用に応える森づくりの手法の学習と、市民参加の森林保全活動を支援する技術力、企画力の養成
	森林保護	樹木医学、森林病虫害、気象害などの基礎知識
	鳥獣被害対策	鳥獣被害の現状と対策、狩猟を行うための入門学習、わな猟免許の取得
	特用林産	食用、燃料用等の特用林産物の基礎知識
	森林機能保全	森林の災害防止機能と災害のメカニズム、その対策
公共人材	森林公共政策入門	公共政策学の基本とコミュニケーション能力の向上
	公共政策学入門Ⅱ	個別具体的な目的を実現する施策・事業案の企画
	ケースメソッド自治体政策	自治体で実際に行われている政策を事例としたケースメソッドによる実践的な政策力の獲得
	政策評価論Ⅰ	国や地方自治体における公共部門の評価の目的、社会的期待、手法、評価制度等
	政策評価論Ⅱ	自治体評価の評価者、事業仕分けの仕分け人の作業の疑似体験
	市民参加論	持続可能性な地域づくりを進める手法の具体事例の学習
	森林公共政策特講1	社会人として必要なスキル「前に一步踏み出す力」「考え抜く力」「チームでワークする力」等の体得
	森林公共政策特講2	森林公共政策特講1で学んだスキルを活かし、地域課題解決型教育プログラムの設定と初動
	森林公共政策実習	一般市民への森林・林業についての役割や大切さの伝達(地域のイベントや小学校での木育授業)
	森林・林業の基礎(林大入門)	森林・林業・木材等の基本
基礎能力・研修等	情報処理	データ整理、情報処理の演習(Word、Excel、Powerpoint操作)
	救急救命	日本赤十字社救急救命講習
	インターンシップ研修	実社会への適応力の向上のための業務体験研修(1年生:1週間)
	キャップストーン研修	実社会への適応力の向上のための業務体験研修(2年生:1箇月間×2回)
	ドイツ研修	世界各国、特にドイツの森林・林業の学習
	特別研修	学校行事や各種イベント等への参加及びその準備の体験
	卒業研究	自らが体験した問題点の改善策・解決策の研究

※1 労働安全衛生規則第59条の41に掲げる業務に係る特別教育(ロープ高所作業特別教育、フルハーネス型墜落防止用器具特別教育)

※2 労働安全衛生規則第36条第8号に掲げる業務に係る特別教育(チェーンソー、刈払機の技術演習)、労働安全衛生規則第36条第6号及び第7号に掲げる業務に係る特別教育(機械集材装置、伐木等機械の運転の業務・走行集材機械の運転の業務・簡易架線集材装置等の運転の業務)

※3 労働安全衛生法第76条に掲げる技能講習(車両系建設機械(整地、運搬、積込み用、掘削用)運転技能講習、不整地運搬車運転技能講習、玉掛け技能講習、小型移動式クレーン運転技能講習)

※4 二等無人航空機操縦士資格取得のための講習

京都府立林業大学校

林業大学校本館

1階 学生ホール
2階 教務室

林業大学校講義室

京丹波町 和知支所2階
講義室・情報処理室
ミーティングルーム

実習棟・シャワー室



実習棟



講義室



学生ホール



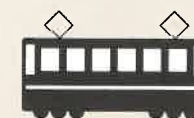
校門

京林大へのアクセス



車をご利用の方

京都縦貫道「京丹波わちIC」から 約10分
京都縦貫道「丹波IC」から 約25分



電車をご利用の方

JR京都駅からJR和知駅まで 約90分
JR和知駅から徒歩で 約3分



お問い合わせ先

京都府立林業大学校

〒629-1121 京都府船井郡京丹波町本庄土屋1
電話 0771-84-2401 E-mail: kyo-rindai@pref.kyoto.lg.jp

●ホームページのご案内●

<https://www.pref.kyoto.jp/kyorindai/>

京都府立林業大学校ホームページ
学校の紹介、入試情報(学生募集要項、入学願書様式)などをお知らせしています。

●京都府立林業大学校公式 Facebook のご案内●

<https://www.facebook.com/kyotorindai/>

学校行事をはじめ、日々の実習や授業の様子を発信しています。

Find us on
Facebook

